2012 年 12 月 27 日

各　　位

会社名　　ＡＯＣホールディングス株式会社
代表者名　取締役社長　　関屋 文雄
（コード番号　5017　東証第一部）
問合せ先　ＩＲ・広報部長　伊藤 秀樹
（TEL 03-5463-5065）

アラビア石油が新たに設立する子会社の株式譲渡に関するお知らせ

当社の連結子会社であるアラビア石油株式会社（本社：東京都品川区、取締役社長：穂谷野 一敏、資本金：130 億円。以下「アラビア石油」という）は、本日の同社取締役会において、石油上流事業の知見を有する人員等を包括的に譲渡するため、アラビア石油が会社分割により今後新たに設立する子会社（以下「設立会社」という）をＪＸ日鉱日石開発株式会社に譲渡することを決議し、アラビア石油とＪＸ日鉱日石開発株式会社との間で、株式譲渡契約（以下「本株式譲渡」という）を締結しましたので下記のとおりお知らせいたします。

１．本株式譲渡の目的・背景

アラビア石油は石油開発事業の再構築に向けて努力を傾注してまいりましたが、開発投資規模の大型化等、事業環境が大きく変化する中で、当社グループの下で事業の拡大・発展を図り、収益面で当社グループに寄与していくことが困難になりつつあります。

このような状況を踏まえ、当社グループとしては、アラビア石油が半世紀以上にわたり石油上流事業に携わってきた過程で蓄積した技術と豊富な経験を新たな形でわが国石油開発業界において活用するとともに、石油上流事業のポートフォリオを整理し同事業から実質的に撤退することも視野に入れて所要の措置を進めることといたしました。

具体的には、会社分割の手法により、当該技術・経験を有する人員をアラビア石油が新設する会社に承継させ、この設立会社の全株式をＪＸ日鉱日石開発株式会社に譲渡することといたします。

なお、現行の２件のプロジェクト（後述）およびクウェイト石油公社との原油売買契約に基づく原油の購入・販売は引き続きアラビア石油が行います。

２．本株式譲渡の要旨

①異動する会社の概要

会社分割により設立する会社（設立会社）については、今後、両社協議の上、決定いたします。設立会社は石油上流事業に携わってきた過程で蓄積した技術と豊富な経験を有する人員及び当社グループが保有する日本オイルエンジニアリング株式会社の全株式（平成24年9月末現在簿価約５億円）を承継いたします。

②株式譲渡先の概要

(1)	名称	ＪＸ日鉱日石開発株式会社	
(2)	本店所在地	東京都千代田区大手町2丁目6番3号	
(3)	代表者役職・氏名	代表取締役社長　平井　茂雄	
(4)	事業内容	石油、天然ガスその他の鉱物資源の探鉱および開発 石油、天然ガスその他の鉱物資源およびそれらの副産物の採取、加工、貯蔵、売買および輸送	
(5)	資本金	9,800百万円	
(6)	設立年月日	1991年6月26日	
(7)	大株主及び持株比率	ＪＸホールディングス株式会社	100%
(8)	当社と当該会社との関係等		
	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。当該会社の親会社であるＪＸホールディングス株式会社は当社の株式135万株（持株比率1.72%）を保有しております。その他当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	

③設立会社の株式に係る譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式数の状況

設立会社の発行株式数については、今後、両社協議の上、決定いたします。アラビア石油が保有する設立会社の全株式を譲渡します。

④本株式譲渡の日程

・当社取締役会及びアラビア石油取締役会における本株式譲渡の承認：平成24年12月27日
・アラビア石油取締役会における新設分割計画書の承認　：平成25年2月（予定）
・当社取締役会における新設分割計画書の承認　：平成25年2月（予定）
・アラビア石油臨時株主総会における新設分割計画書の承認　：平成25年2月（予定）
・設立会社の設立日及び株式譲渡日　：平成25年4月1日（予定）

３．今後の見通し

（１）現行の開発プロジェクト

アラビア石油が100%子会社の Norske AEDC ASを通じてノルウェー領北海で進めてきたイメ油田再開発プロジェクトにつきましては、海上生産設備の不具合等により生産開始が大幅に遅れており、オペレーター（操業主体）であるTalisman Energy Norge ASと新たな開発・生産計画について協議を行っておりますが、未だ生産開始の目途は立っておりません。生産開始までにはなお相当の時間と費用を要するものと考えられ、本プロジェクトの採算性の悪化が懸念されます。

従って、今後はパートナー等関係先と協議の上、権益の売却を模索することといたします。

一方、エジプト・スエズ湾ノースウェスト・オクトーバー鉱区にて開発を進めて参りましたプロジェクトにつきましては、エジプトの政治情勢を注視しつつパートナーであるエジプト石油公社と協議を続けて参りましたが、同国の情勢はなお安定に至っておりません。

従って、上記と同様、今後は権益の売却を模索することといたします。

（２）連結業績に与える影響

本株式譲渡が今年度の当社グループ連結業績に与える影響は軽微であります。

また、来年度以降の業績見通しにつきましては、中期事業計画を策定の上、改めてお知らせいたします。

以　上